

海外特例要件の記入例

令和5年6月2日提出

届出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。

〒168-8500 東京都杉並区高井戸3-2-1

株式会社 健保産業

代表取締役社長 健保 良一

電話番号 03-5432-4789

厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に「国民年金第3号被保険者関係届」として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。

社会保険労務士記載欄

氏名等

事業主等受付年月日 令和5年6月2日

- 届書提出日を記入してください。
- 事業所整理記号、「A. 被保険者欄」の「①被保険者整理番号」は必ず記入してください。
- 事業所情報を正しく記入してください。
- 《国内協力者住所の記入》

第3号被保険者については、通知等の郵送物があるため、国内協力者として、親族もしくは第2号被保険者の事業所所在地を「B. 配偶者である被扶養者(第3号被保険者)欄」「⑦住所」へ必ず記入してください。

※その他の被扶養者が海外特例要件該当の届出を行う場合、対象者の住所(海外住所)を記入してください。

被保険者欄

被保険者整理番号 12

氏名 厚年 太郎

生年月日 令和4年11月10日

性別 男

収入(年取) 3,000,000

住所 千

※事業主が、既定を受ける方の親族を基礎年金の申請で届出した場合は、B欄⑩(又はC欄⑩)の「継続納付済み」の口を付けてください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)

- 《備考の記入》

「B. 配偶者である被扶養者(第3号被保険者)欄」の「⑮備考」へ第3号被保険者の海外住所を記入してください。

なお、国内協力者が親族の場合は、氏名および続柄も記入してください。

※その他の被扶養者の場合には記入不要です。

配偶者である被扶養者欄

第3号被保険者に関するこの届書記載のとおり届出します。

令和5年6月1日

氏名 コウネン ハナコ 厚年 花子

生年月日 令和4年2月4日

性別 女

住所 東京都杉並区高井戸2-2-2

収入(年取) 0

理由 1. 配偶者の就職 2. 収入減少 3. 結婚 4. 収入減少 5. その他

海外特例要件に該当した日 令和5年6月1日

理由 1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外結婚 5. その他

備考 海外住所: 厚年 一郎(夫)

- 《海外特例要件該当および該当日の記入》

海外特例要件に該当する場合、「B. 配偶者である被扶養者(第3号被保険者)欄」の「海外特例要件該当」を○で囲み、「⑮海外特例要件に該当した日」に海外転出日の日付を記入してください。

※「⑨被扶養者になった日」と「⑮海外特例要件に該当した日」が同日でない場合は、それぞれの該当日で届出が必要です。

配偶者でない配偶者を有するときに記入してください。配偶者の収入(年取) 円

その他の被扶養者欄2

氏名

住所 1. 同居 2. 別居

被扶養者になった日 令和5年6月1日

理由 1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生(高校生) 6. その他

備考 1. 出生 2. 同居 3. 収入減 4. 同居 5. その他

- 《海外特例要件該当理由と添付書類》

「B. 配偶者である被扶養者(第3号被保険者)欄」の「⑰理由」は該当の理由に応じて事実確認が出来る添付書類(ビザ等)が必要となります。

※添付書類が外国語で記載されている場合には、翻訳者の署名がされた翻訳文もあわせて必要です。

その他の被扶養者欄1

氏名 厚年 健一

生年月日 令和1年0月8日

性別 男

住所 東京都杉並区高井戸2-2-2

被扶養者になった日 令和5年6月2日

理由 1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外結婚 5. その他

備考 1. 出生 2. 同居 3. 収入減 4. 同居 5. その他

- 《海外特例要件非該当の場合》

海外特例要件該当者(海外居住者)が国内転入等により非該当となる場合は、国内転入日をもって「海外特例要件非該当」となります。

「C. その他の被扶養者欄」の「⑦海外特例」「⑨理由」等記入してください。

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

申立の事実と相違ありません。 氏名